

第 5 回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 “審査委員会特別賞” 受賞のお知らせ

この度「第 5 回 日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の審査委員会特別賞を受賞し、3 月 20 日に法政大学、市ヶ谷キャンパスにて授賞式が行われました。本年度から厚生労働省の後援のもと、新たに厚生労働大臣賞が創設され、今回は 13 団体が選出されました。

「日本でいちばん大切にしたい会社」という本は法政大学大学院教授の坂本光司先生が書かれた本で、これまでに 1～4 部が発行され、65 万部も売れているベストセラーです。

坂本先生は日本中の 7,000 社近くを訪問し、企業を様々な角度から調査され、その中でも様々な条件に該当し、優れた取組をされている企業を紹介されています。

多くの中小企業が日本の経済を支えていると言うのが坂本先生の持論で、まさに私が理想とする会社作りを実行されている会社を紹介されております。

弊社も創業以来様々な方々のご支援をいただき、ここまでやってまいりました。これからも更に良い会社を目指し、皆様に喜んで頂ける質の高いリフォーム事業に取り組んで参ります。

株式会社さくら住宅

代表取締役 二宮 生憲



審査委員会特別賞 授賞理由

「人を大切にする経営を徹底して進めている」社員全員が株主として経営に参画。またお客様に対しても「お客様株主制度」を実施している。

社員第一主義を掲げ、ボーナスは業績の良し悪しや社員間による金額格差を一切設けない。

また多くの女性社員を活用しており、営業スタッフ・経理責任者は女性が務めている。

本社隣に「さくらラウンジ」を設け、地域住民に憩いの場として提要するなど、地域貢献も活発に行う。

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞について

「人を大切にする経営学会」（会長：坂本光司（法政大学大学院教授））・「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞実行委員会（実行委員長：清成忠男（事業構想大学学長、元法政大学総長））が主催する「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞は今回 5 回目を迎えます。

「人を幸せにする経営」一言にすることは簡単ですが、実践するのはとても難しいことです。本賞における「人」とは、1 従業員とその家族、2 外注先・仕入先、3 顧客、4 地域社会、5 株主の 5 者を指します。人を幸せにしていれば結果的に業績も上がるはずですが、そんな大切な会社を 1 社でも増やしたいという思いで顕彰制度がスタートしました。人を大切にし、人の幸せを実現する行動を継続して実践している会社の中から、その取組が特に優良な企業を表彰し、他の企業の範となることを目的として、平成 22 年度から実施しています。

第 1 回より、経済産業大臣賞（企業規模を問わず特に優秀と認められる会社）、中小企業庁長官賞（中小規模で特に優秀と認められる会社）、実行委員長賞及び審査委員会特別賞を授与しています。

また、本年度は、厚生労働省の後援のもと、新たに厚生労働大臣賞を創設し、障害者、高齢者、女性等の活躍推進や長時間労働の削減などの総合的な雇用管理に関して優れた企業行動を実践し「人を幸せにする経営」の実現に大きく尽力された団体に対しても表彰されました。

後援機関

経済産業省、厚生労働省、経済産業省中小企業庁、中小企業基盤整備機構、日本政策投資銀行、日本商工会議所、全国商工会連合会、全国信用金庫協会、全国信用組合中央協会、中小企業家同友会全国協議会、全国中小企業団体中央会、中小企業診断協会、全日本印刷工業組合連合会、一般社団法人共同通信社、全国地方銀行協会、株式会社商工組合中央金庫

【本件に関わるお問い合わせ先】 株式会社さくら住宅 二宮・福田・小林 TEL: 045-895-4321